



かしこく・やさしく・たくましく

西中野

平成 29 年度 9 月 (472) 号
平成 29 年 9 月 1 日
中野区立西中野小学校
校長 岡本 賢二

あい つづ わ ぼ こう

愛され続ける我が母校

校長 岡本 賢二

42日間の長い夏休みが終わりました。とにかく明るく元気な西中野小の子供たち222名が、無事に学校に帰ってきました。今年は雨の多い夏でしたが、日焼けした顔や自由研究などから充実した夏休みであったことが分かり、とてもうれしく思います。水泳教室やラジオ体操、勉強会などに参加して頑張っている姿をたくさん見ることができました。家族で様々な体験をした子ども多いでしょう。夏休みにしかできない、それらの貴重な経験を生かして、前期のまとめに向けて頑張ってもらいたいと思います。

さて、校長室に掲げられている、ある言葉について紹介します。教育目標の横には、「聴取無言」「仕事熱中」「始末徹底」と書か

れた額があります。いい言葉だなあとは思っていましたが、西中野小とのかかわりがよく分かりませんでした。先日、同窓会(西中野小卒業生の会)の島崎会長が学校においてになったとき、この言葉を懐かしくご覧になりながら「これは西中野小の開校当時からある言葉で、全校朝会でよく暗唱したものです」と52年前のことを教えてくださいました。その他の同窓生の方々も、いまでもこの言葉を覚えておられました。「人の話は黙って最後までしっかり聞くこと」「自分のやるべきことは集中して行うこと」「後始末やまとめは手抜きなくやること」という意味でしょう。学校で学ぶ者として、また、人として大切なこと言葉だと思えます。これまでも、これからも愛され続ける学校として、永く大切にされてきた言葉とともに、しっかりと歩んで行きたいと思えます。

9月30日(土)

運動会の応援にいらしてください！みなさんと盛り上げましょう！

西中野小学校は、オリンピック・パラリンピック教育として、運動会に取り組みます。今回は特に、一人ひとりが活躍できる場を大切にするため、「全員リレー」を行います。子供・教職員・保護者・地域のみなさんが一丸となって運動会を成功させましょう！



九月の生活目標
「相手にあった言葉づかいをしよう」

生活指導部

長い夏休みが終わりました。子供たちは豊かな体験と、たくさんの思い出を胸に登校してきたことと思えます。

九月の生活目標は、重点目標の一つである『やさしく正しい言葉づかいをしよう』をうけて言葉づかいについてです。子供たちは、友達と話す時と親や先生など大人と話す時、また、休み時間と授業中など相手や場に合わせて言葉を使い分けています。相手や場にあつた言葉づかいとは、相手の事を思いやり、丁寧な言葉づかいをすることだと思えます。語尾に「です」「ます」をつけるなどを心がけるだけで、言葉は丁寧になります。正しい言葉づかいで気持ちの良い生活をしてほしいです。また、運動会練習も始まりま

保健目標

「朝ごはんをしっかり食べよう」

給食目標

「食べ物の仲間と働きを知ろう」